

藤岡地域包括支援センター 担当

日 時： 令和6年5月15日（水）午後14時05分～14時35分

会 場： 栃木市役所岩舟総合支所会議棟第1会議室

事例数： 1ケース

参加者数： 11名

事例提供者1名、助言者7名、包括職員2名、傍聴者1名

両膝・右股関節痛により歩行動作が緩慢になっている 80歳女性

〈目標〉1日：家事や身の回りの事が安全にできる。

1年：今、行えている家事を継続できる。

利用サービス：福祉用具レンタル

《生活全般の解決すべき課題》

- ・両下肢の動きが悪く、右膝は動かすことが困難。
- ・移動時の杖や捕まる所もなく段差のある玄関に手すりの配置にて、不安なく過ごしたい。

《助言者からの助言内容》

- ・医師のアドバイスのもと、骨粗鬆症を注意深く見ていきながら、栄養指導や口腔ケアも含めて経過を見ていく。
- ・問題はないと思っても、歯周病や虫歯で歯を失うリスクが大きい。家族に協力してもらい定期的に歯科受診をして欲しい。
- ・歯も大事であるが、舌の状態も確認することが必要である。
- ・服用する薬の中に利尿作用がある薬があるので、脱水に気を付ける。
- ・自力でのリハビリには限界がある。個別リハビリができるデイケアに繋げてはどうか。
- ・骨のための栄養として、肉や魚料理を調理を工夫しながら、食べるようにする。
- ・社会的で明るく、友達とおしゃべりが好きな方なので、高齢者サロンを利用してはどうか。



現在出来ている事は継続し、家族が協力的であるため口腔ケア、食事、リハビリ等、本日のアドバイスを家族と共有し実施することで、現在の身体機能を維持する。他者との交流の機会を増やせるよう、タイミングを見ながら通所リハビリに繋げていく。

☆地域課題（地域に不足、再構築を図りたい支援・サービス等）

- ・口腔ケアの意識が低いため、意識を高めることが必要。